

学習課題（小学校5年生）

【音楽】パソコンなどで、見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう。

<学習内容>

◆きいている人に、音楽のもり上がりが伝わるように

いふうどうどう

「威風堂々」を演奏しましょう。（教科書 60～61 ページ）



※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou5.html

- (1) 教科書 60 ページの楽譜を見ながら演奏を聴き、旋律や曲の感じをつかみましょう。
※参考音源があります
- (2) 教科書 60 ページの楽譜を見ながら①のパートを聴き、スラーの場所やシャープ（＃）の指使いなどを確認しましょう。
- (3) スラーに気を付けながら、伴奏に合わせて①のパートをリコーダーで演奏しましょう。
※はじめに、2小節の前奏があります。（1・2・1・2…と演奏しましょう。）
※伴奏の音源があります。
- (4) 教科書 60 ページの②③のパートを聴き、鍵盤ハーモニカなどで、演奏しましょう。
※②③を一緒に演奏することに挑戦してもいいですね。
- (5) 演奏のもり上がる部分はどこかを考えて、音の大きさや息づかいを工夫して演奏してみましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・パートごとに演奏する際は、階名（ドレミ）を一緒に確認したり、ドレミで歌ってみたり、ゆっくり演奏してみたりするなど、楽しく演奏できるように関わってあげてください。
- ・スラー（なめらかにつなげる記号）が付いている部分の演奏は、吹きはじめの音のみをタングリングし、吹いたまま次の音は指だけを変えることとなります。
- ・ご家族と一緒に演奏したり、自分の演奏を録音して、再生しながら同時に演奏したりすると、上下パートの重なりを楽しむことができます。